



平成28年 7月15日

8面 7面 6面 5面 4面 3面 2面  
古町地区公民館地域方向上講座  
スポーツフェスティバル  
まつかわ大学  
地域を知る講座  
みんなで仲良く・情報  
みんなどいっしょ  
資料館だより  
ひと・すぼっと  
短歌・こども詩  
声・視点・ペンペン草



# まつかわ百景 ⑨

## 「多くの方々に利用されている代替中央公民館」

中央公民館改築のため、代替中央公民館として有効活用されている旧北名子保育園。  
6月25日には、まつかわ寄席に多くの方々が集まり、楽しい一時を過ごした。

人間の身体は、努力を積み重ねた場合：大切なのでもう一回言いますが、努力を積み重ねた場合は、身体能力のピークが一回目19歳、20歳の壁を乗り越えた者は24〜26歳だと言われている説がありま

す。自分に置き換えてみると、壁を超えるほど努力をした覚えはないので、19歳の時だったのかと。

なぜこんな話をするかと言うと、私は自分のことを勝手に「スポーツマン」だと言っています(笑)。

周りの同年代と比べても、結構運動をする方だと思っており、野球が趣味で、ほぼ毎週やっています。トレーニングを含めると、週3日くらいは運動をしているのですが、ここ最近悩めることが出てきました。週末に野球をすると、その後2日くらいトレーニングができない程の筋肉痛に襲われてしまいます。もう体がついてこないのかなあ：と痛感させられています。まだ若いんだから、20代なんだ

## 主張 自分の身体は 待ってくれなかった…

からと思っていたのですが。30歳手前で、体から「もう無理しないでっ！」と言われてきているのがとてもショックで、調べてみたところ：まだ大丈夫でした。35歳までは、努力次第で身体能力は無理でも、運動能力は取り戻せるみたいです！毎日腹筋、背筋、スクワット、ランニング、etc：

約2時間近くのトレーニング、そして食事制限。努力ってこういうことを言うんでしたね。以上を踏まえた上で、それでも無理して、野球をやっています。その結果、肩痛い、腰痛い、脚痛い：今、接骨院に通っています。ただ自分の身体が衰えていることを主張した文になってしまいました。したが、最後に自分より年下の20代に言わせてください。もう身体は若くないんだよ！（努力している人は除いて）

まとめませんが、今週も接骨院に通いながら、野球をやろうと思います。

中央公民館主事  
北原 正将



sakuRa  
bito

松澤 広さん

# 涼しげな 苔玉づくり



1人分のセット  
・オリヅラン・トキワシノブ  
・ケト土・コケ・軍手など



古町公民館地域力向上講座が6月21日(火)に行われ、子ども1人を含む18人が参加しました。中川村の花屋を経営している松澤広さんを講師に迎え、2種類の苔玉づくりに挑戦しました。



なんと!?  
軍手が器になっちゃいました

オリヅラン



苔のまわりに糸をまきつけます



こねた土をまわりにつけて丸くします

トキワシノブ



同じように糸を使ってまきつけます

参加者から一言

「楽しくて満足できた」

「先生に教えてもらいながらやれば簡単にできた」

「家でもやってみたい」

「出来栄はバッチリ!!」



# みんなで体を動かそう! スポーツフェスティバル



## 囲碁ボール

囲碁ボールは、専用のマットを利用してスティックでボールを打ち、五目並べのように縦横斜めで目をそろえることを目指すスポーツです。運動

公民館体育部主催のスポーツフェスティバルが6月10日(金)に65名の方が参加して町民体育館で開催されました。今回は地区対抗囲碁ボール大会をメインに、スラックライン、スポーツ吹き矢の紹介がありました。



## スラックライン

スラックラインは簡単に言ってしまうと綱渡り。ラインと呼ばれる幅広の帯のような器具の上を渡ったり、ジャンプなどの技を行うスポーツです。今回挑戦された皆さんも最初は立つだけでも一苦労、それでも七転び八起きの精神で何度も挑戦していました。

やはり子どものほうが上達が早いようで何度落ちてても笑



上手に出来るかな？



## スポーツ吹き矢

スポーツ吹き矢は昔からある吹き矢に礼作法や呼吸法を組み合わせてルールを明確化し、スポーツとして確立したものです。今回は紹介ということで一



回吹くことに交代していきましたが、気に入ってしまったのか筒をなかなか離さない子や、何度も並んで挑戦している方、初挑戦でほぼ真ん中に命中させる方もいたり当たっても外れてもとても楽しそうでした。

量が多くないのでお年寄りから小さい子どもまで参加できます。今回も狙ったところから外れたり、相手の玉をはじいたり皆さん一球ごとに一喜一憂していました。今回は地区館と一般参加者で大会を行ったのですが、やはり紹介だけよりも熱が入った試合が繰り広げられました。結果は次のとおり。

優勝 上大島地区公民館  
準優勝 古町地区公民館  
3位 名子地区公民館

囲碁ボールが町民体育館に2セットあります。地区等への貸し出しも行っていますので、ご利用ください。

# 人を育てる

平成28年度 まつかわ大学  
第11期 第1講座 6月11日(土)



さわやか笑顔の荻原健司さん

「皆さん、昼のテレビに出ているのは弟の次晴です。僕じゃないんです！」  
大きなジェスチャーで笑いを誘った荻原健司さん。  
スキーノルディック複合の選手として活躍され、現在は若手選手の育成に尽力されている荻原さんが、まつかわ大学の講師として来町されました。



ダルを獲得したのです。

この時の経験、思いが今の活動に活かされているそう。  
荻原さんが育成している選手とどのように向き合うか。  
——一人前の大人として尊重し、自立した人になってもらいたい。勝つためには、どんなにトレーニングをしてもダメな時がある。彼らの中にある上達ポイントをさがし、良くなったら声をかけ、自信となるようにする。その結果、好成績が出たら選手に感謝のことばをかける——  
今、自分達のしている活動(生活)を楽しいと思えるように導きたいと話されました。これはスポーツに限らず、

地域を知る講座 第1回

## 松川町の 水質を知ろう

40年間の  
水質検査より

会社の仕事、子育てにも通ずるところがありそうです。  
ステージ上で、爽やかな笑顔で軽やかに話される荻原さんに、スポーツをした後の心地よさが感じられた講座でした。

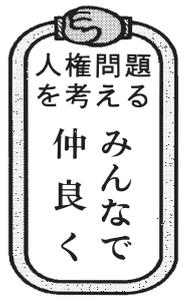
松川町にはなんと40年間途切れることなく毎年松川町の河川の水質調査を続けてきた人たちがいます。青年学級の水質班の方々です。今は青年学級という組織はありませんが、40年前頃公民館には青年学級という組織がありました。そして、青年学級ではその当時問題視されていた河川の汚濁や中央道開通を控えて排気ガスや煙・光と日照・水質・農業などの問題について実態を調べたり、テキストを使ったりして学び合う活動をしていました。その水質班の方々が松川町の河川の水質調査を40年間続けてきたのです。



貴重な資料の説明を聞く皆さん

6月21日に松川町公民館において地域を知る講座第1回「松川町の水質を知ろう」40年間の水質検査より」が行われました。最初に青年学級水質班の方々からどのような経緯や思いで続けてこられたか発表していただき、「全国水の相談所」の桂川雅信さんから「40年間の水質調査はどのような意義があるのか。またその結果から何が言えるか」についての講演をお聞きしました。  
桂川さんによると、「水質班の皆さんが町内の河川・水路の調査活動を40年間続けてきたことは驚異的なことであり、全国的にも貴重な成果を収めたまれな事例である。それは関連する学会で発表されるほどの価値がある。」ということでした。  
また青年学級の長期定点観測でのデータを分析し、「下

水道整備により水環境の有機物汚濁は激減させることができた。しかしいくつかの問題点がある。下水道はすべてを処理できない。身の周りに増える難分解性化学物質に注意する必要がある。可能な限り身の周りの有害化学物質を排除しないと環境が汚染されてしまう。」と全国をつぶさに歩き調査、相談に乗ってこられた経験をもとにデータ解析から言えることを指摘していただいた。  
講座に参加された方から「40年間調査を続けてきたというところに頭が下がる。松川町の水質の現状がよくわかった。以前より言われている合成洗剤の使用は控えたい。」「きれいな空気ときれいな水だと思って松川町に移住したが、表面的な見方だけではいけないということが分かった。」などの感想が寄せられた。  
簡単なキットも使って実際に水質測定を行う第2回の講座は農業用水などの影響のない来年の2月か3月に延期されることになりました。そこからどのようなことが分かるか楽しみです。事前に講座についてのお知らせをしますので、皆さん一緒に参加しませんか？



松川中学校3学年は、「平和」について学習しています。昨年度は、総合的な学習として「満蒙開拓記念館」「上田無言館」「松代大本営跡地」を訪れました。

今年度は、総合的な学習に加え、社会科の授業でも「平和」について考えています。これまでの学習後、生徒から寄せられた感想を掲載します。

① 平和な世の中にするために

- 自分ができると思う事
- 人と人がともに助け合い、認め合うことよって
- と平和な世界になると思う。
- 誰かの悪口を言ったり欠点を見つけたりするのではなく、いいところを見つけていく。
- 戦争をしない政治家に投票する。
- 小さな争いからなくしていく。
- 争いごとに参加しないようにする。
- 戦争はいけないことだと後世に引き継ぐ。

② 平和な世の中にするために

- 社会ができると思う事
- 国々が協力し合い、問題を解決していく。
- 一人一人の考えを尊重して全体に反映させる。
- 話し合いで解決できるようにする。
- 武器を持たないようにする。
- 戦争をしない政治家を選ん で投票する。
- 世界の人と仲良くなり、国全体がもつと戦争を知る。
- 小さなことで争いをしない。
- 独裁国家を社会主義国にする。
- 内戦を終わらせるために外の国からリーダーを連れてくる。
- もつと選挙に参加する。
- 6月末には、満蒙開拓記念館の副館長さんにご講演いただきました。その中の生徒の感想を掲載します。
- 戦争について知っていると 思っていました。実際の 写真を見たり詳しい話を聞 いたりして、まだまだ知らない ことがたくさんあると 感じました。日々考え、学 び伝えていきたいと思いま す。
- 日本人がひどいことをした 歴史をもつと知り、二度と 起こらないようにするには どうしたらいいか考えたい と思いました。
- 自分の中では考えられない ことが多く、つらい思いを したことがわかりました。自 分ができることは、戦争に ついて知ること、今ある平 和を守ることに、感謝するこ とだと思えます。
- 3年後には私たちにも選挙 権が与えられ、政治に関っ ていきます。これからの日 本、世界を守るために、与 えられた権利をちゃんと使っ て誰に国を治めてもらえた らよいかよく考えたり、他 の人の信頼をなくすような こと、傷つけることをしな いようにしたり、争いが起 こるようなことをしないよ うにしたいと思いました。
- 今後、より身近な平和とし て「福祉」についても学習を 進めていき、自分の生き方を 見つめ、考える時間にしてい きたいと思えます。

**人形劇がやってくる!**

総合劇団 俳優館 公演

～ロシア民謡より  
A.トルストイ作『おおかみかぶ』より～

**おおかみかぶ**

「おおかみかぶ」  
「おおかみかぶ」  
「おおかみかぶ」

平成28年  
**8月7日**  
日

◆開場 / 10:15  
◆開演 / 10:30

場所：松川町民体育館 トレーニングルーム  
お問合せ：松川町中央公民館 TEL36-2633

ひとひと  
**男と女いきいき講座**

**松川町の未来を語る100人男女会**

～意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。～

日時：8月6日(土) 13:00開場 13:30開講 (2時間程度)  
場所：松川町民体育館 トレーニングルーム  
講師：萩原なつ子氏  
(立教大学社会学部/大学院21世紀社会デザイン研究科・教授  
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター副代表理事)

参加費：200円  
内容：基調講演の後、ワールドカフェ(少人数グループでの意見交換)となります。お茶やお菓子をいただきながら、明日から取り組める男女共同参画についてワイワイと話ししましょう!

申込み：参加者全員分の住所、氏名、年齢、電話番号を記入してFAXで、または電話で直接お申し込みください。  
締切：8月3日(水) 17:00まで  
その他：無料の託児サービスがご利用いただけます。7月29日(金)までに電話またはFAXでお申し込みください。

お申込み・お問合せ先：中央公民館 電話・FAX 36-2633

# 体験講座のお知らせ

新しい中央公民館を多くの方々に利用していただくためのきっかけづくりに仲間と体験してみませんか？

詳しくは、中央公民館までお問い合わせください。

期 日：8月20日(土)・21日(日)・27日(土)

場 所：中央公民館(旧北名子保育園)

※スクウェアダンスのみ上片桐改善センター

内 容：

20日(土)	9:00~12:00	・楽しい水彩画 ・アロマで認知症予防 ・頭の回転よくなる？囲碁講座 ・スクウェアダンス(上片桐改善センター)
21日(日)	9:00~12:00	・俳句でいきいき ・魔法の鉢づくり ・大人の初心者向けピアノ教室
	13:00~16:00	・塩ビ管尺八にチャレンジ
27日(土)	9:00~12:00	・押し花教室 ・自分の本を作る会
	13:00~16:00	・大正琴をひこう

申込締切：開催日5日前

お申込み・お問合せ先：中央公民館 電話 36-2633

## 自治会対抗ソフト バレーボール大会

7月3日(日)に町民体育館で自治会対抗ソフトバレーボール大会が開催されました。結果は次のとおり。

20歳以上の部

優勝 大沢北部

準優勝 宗源原・清一合同

第3位 新井南部

東浦A

40歳以上の部

優勝 大栢

準優勝 弥久司・本町A合同

第3位 諏訪形A

東浦B

## 山八郎へ 登ってみよう！

中央公民館体育部員と一緒に「小八郎」へ行ってみませんか？小学生から大人の方まで、どなたでもお気軽にご参加ください！！  
期 日：8月21日(日)  
(雨天中止)

集 合：松川町民体育館

9時

持ち物等：登山のできる服装  
運動靴、昼食、飲み物、雨具、印鑑 等

申込締切：8月12日(金)  
お申込み・お問合せ先  
中央公民館 電話36-2633  
町民体育館 電話36-2622

## 松川町今昔

◆第2回◆

「伊勢御師と松川町」

6月の初めに資料館にお世話になり始めてまもなく、埋蔵文化財の包蔵地の確認に上新井へ出かけました。目的地で用事が済んだあと、立派なお宅を見させていだいたとき、蔵の中に古文書があるというので拝見しお借りしてきました。戻って内容を確認していると写真のような、神社の御札を包んでいた紙が目にとまりました。



「御祓大麻」というのは御札のことです。私が注目したのは、その下に書かれている「御師 丸岡宗太夫」という名前でした。御師はふつう「おし」と読みます。しかし伊勢の場合は「おんし」というので、参詣者を案内し参拝や宿泊の世話をする人です。それぞれ自分の縄張り(担当)地を持っていて、時々各地へ回ってきて伊勢講の世話をしてくれていました。

かつて私のところへ「御師丸岡宗太夫」のことを調べている人が訪ねてきたことがあります。調べてみると丸岡宗太夫の縄張りの中に、信州伊那郡62か村596戸がありました。このほか摂津(大阪府)・伊賀(三重県)・武蔵(東京都)・相模(神奈川県)などと合わせ、8,768戸もの檀家を有していたことがわかりました。今まで豊丘村あたりで足跡があったことがわかっていきますが、松川町にも来ていたことが、今回の史料でわかりました。

御師は伊勢参りに多くの人々を導き、伊勢の町の隆盛に貢献していました。そして町の自治組織の中心的役割を果たしていたようです。明治4年に政府によって御師制度が廃止され、御師の建物は残っていないようですが、唯一丸岡宗太夫の家は現在も残っているとのこと。先日NHKの番組で伊勢のことを紹介していました。そこで御師丸岡宗太夫邸から放送されていた。参拝客に出した食事まで紹介されていて、楽しく見させてもらいました。さてお借りした史料をさらに見ていくと、「伊勢大麻」

「伊勢大麻調書上帳」という史料が見つかりました。

上新井村で明治初年に伊勢



神宮の御札をもらっている家が117戸もあったことがわかりました。人によって出たお金の額が違いますが、多い人は銀3匁出している、村役人の北原太郎左衛門や菅沼新三郎などです。少ない人は1匁かそれ以下です。それにしても村のほとんどの家が伊勢神宮の御札をもらっていることには驚きます。

江戸時代には伊勢講ばかりでなく、秋葉講・金毘羅講などいろいろな民間の信仰があり、人々は心の拠り所や仲間を持って生活をしていたことがわかります。毎年講の中から何人かが参詣に行き(代参といいますが)御札をもらって来たり、楽しんできたりしていたのです。

松川町資料館  
伊坪 達郎



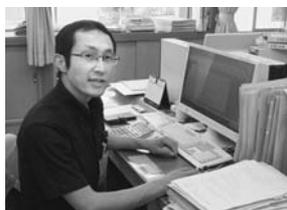
# 住民の皆さんの学ぼうとする意欲をサポートしたい

田中 広作さん(弥久司)

今月のひとは、今年4月から社会教育指導員をされている田中広作さん。3月末に東京からご家族と一緒に越してきたそうです。きつかけは、りんご生産者との交流会で年に2〜3回松川町を訪れていたそうです。こちらの印象を尋ねたところ「今まで暮らしていたところでは、ほとんどなかった公民館活動が活発でびっくりした。住民の皆さん

の学ぼうとする意欲がすごい」とのこと。  
仕事内容は、まつかわ大学や女性団体連絡会の事務局、生涯学習課として男女共同参画事業に関わったり、地区館で行われる地域力向上講座のサポートなどだそうです。  
3カ月たつての感想をお聞きしたところ「周りの方に親切にしていたら、なんとかやれています」と謙虚なお答

えを頂きました。  
今後の抱負は「次の人にもまく繋いでいける仕事。またゆるやかに広がっていく仕事ができるばいいな」と思っています。  
「す」とお答えいただきありがとうございました。



## すぽっと

### 今年度の各公民館のテーマを考えました！ 第2回町内館長・主事会

6月2日に松川町公民館館長・主事会が中央公民館にて開催されました。

今年度の第2回館長・主事会は、それぞれの公民館がどんな考えの基に活動しているのか知り合い、意見交換する場として「公民館のキャッチフレーズを考えよう」というテーマで開催され、30名が参加しました。

どの公民館も誰もが気軽に参加し、楽しむことができる公民館活動を目指していること。また公民館活動を通して若者からお年寄りまでが世代

を越えて交流し、心豊かな地域を作っていきたいと考えていることが共通理解されました。

#### 各公民館のキャッチフレーズ

- 古町地区公民館  
みんなが参加して楽しむ公民館
- 上新井地区公民館  
みんな集まれ公民館
- 名子地区公民館  
だれもが参加して楽しくなれる公民館活動
- 上大島地区公民館  
公民館活動を通して区民の横のつながりを強めよう

上片桐地区公民館  
学ぼう 楽しもう 誰もが気軽に参加できる公民館

- 福与地区公民館  
住民が世代を越えて心豊かな地域の活性化を目指す
- 生東地区公民館  
人と人との和を大切に集う公民館
- 部奈地区公民館  
地域から発信を 地域に発信を 学ぶ姿勢を大切に
- 中央公民館  
新公民館を起点に 新しい人の和を！ 生きがいのある学びを！

## 短歌

桃澤 幹子 (諏訪形)

服ニ着求めて華やぐパリの旅  
テロ想いつつアルバム見入る  
思い出の会も二十回目「もう」と「まだ」  
説きつつ次回もこの宿と決める

婚記念の松も枯れ初め庭師伐る  
五十六年の麗わしき年輪  
父母の歳夫の歳おも御無礼し  
前向き直し八十路に入る  
深山より伐り出されたる御柱の  
貫祿に見惚れ佇みており



### 子どもねい

大きく なあれ

北小2年 わか柿ひなた

ねこの あおの 子ども  
えさを ちようだいと  
言っている

もくもく がぶり  
もくもく がぶり

大きく なれ  
つよく なれ

手のひらで  
また ピカピカ  
もう 一びき とんできて  
また ピカピカ

ホタルつて  
小さいけれど  
かわいいいな



視点 今月の公民館

2階ホール of 工事も進んでいます。各種集会や講演会など多くの催しが行われます。



声

上大島地区公民館 おもしろ探訪



おもしろ探訪

山田 祐美

6月5日に上大島公民館の行事『おもしろ探訪』に参加して来ました。愛知県の東幡豆海岸で潮干狩り!! 2歳2カ



月の息子をバス、集団行動、大丈夫かな?と心配もありましたが、あさりが大好きな息子にはもってこいの行事だったので、思いきって参加して来ました。今年はい貝が少ないと言われていたので、あまり期待しすぎないように(笑)いしましたが、息子でも「あつた!! あさりあつたよ!!」と探す事もできました。息子よりも親の私達の方が夢中になって探っていました。なんだかんだでバケツ一杯のあさりを採る事が出来ました。少し移動してラグーナでの昼食でした。海

初めておもしろ探訪に参加しました。家族4人、内子ども2人で参加しました。子どもにとっては初めての潮干狩りで楽しんでいました。潮干狩りがあるある「なのか、時間半分バカ員を全力で狩り、愛好家に「そんなのいっばい取っちゃって」的に指摘を受けるのはいつの時代も変

おもしろ探訪に行ってみて

水野 淳

鮮井やお寿司、贅沢な昼食をとる事が出来ました。家に帰り潮抜きをし、翌日にお味噌汁、酒むしにして美味しく頂きました♡ 潮干狩りは大人も子どもも楽しめるので、また来年もあれば参加したいなと思います。楽しい行事をありがとうございます!!



潮干狩りに参加して

水野 一昭

潮干狩りは、何年かぶりで、幡豆は初めてだったので申し込みました。

朝降っていた雨も、参加者の日頃の行ないが良かったのか、着く頃には止みました。持って行った熊手で砂を掘ると、けっこう大きなあさりだと喜びましたが、どうもあさりではないとの声が聞こえてきました。バケツいっぱい拾って、受け付けのおばさんに見てもらったら、潮吹き貝で

久々に楽しい一時を過ごしました。潮吹き貝もおいしく食べました。



2022年

小学校3年生になる娘が、先日4泊5日の通学合宿に参加した。親元を離れて初めての長い集団生活に、参加当日の朝は、まるでこの世の終わりのような表情だった。そんな娘を見て、妻は送っていく車中で、「夜寝る前に寂しくなった時に家族を思い浮かべて唱えるおまじない」を教えよう。車から降りる際、しっかりと口調で「わかっただ」との娘の一言を聞いて、最初は不安だった妻だが、5日間大丈夫だと確信できたという。

初めての場所、初めての出来事ですべてが初めて尽くしの5日間、普段の当たり前が、実は当たり前ではなく、いろいろなの人の愛情で成り立っている当たり前だということ、身をもって体験できたと思う。通学合宿最終日に迎える行く帰りの車中で、5日間の楽しかった出来事を、達成感に満ちた笑顔で嬉しそうに語ってくれた。自分にとって嫌なことや逃げたいことがあると大人は逃げる方法を知っているの、どうしても楽な方向へ流されてしまいがちだが、子どもは自身で乗り越えるしかないから、成長のスピードが早いのだと今回の娘の姿を通して感じる事ができた。妻が秘密のおまじないを覚えてくれるかどうかかわからないが、逃げ出したい場面に遭遇した時は、娘に負けないように逃げずに前に進める自分でありたいと思う。

大東 洋文

公民館報 「まつかわ」 第 633 号 平成28年7月15日

発行所 松川町公民館 責任者 小 沢 誠 編集人 公民館編集部 Tel 36-2633 e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp 飯田市上郷黒田121 印刷所 龍共印刷(株)

再生紙を使用しています。